

SK PREMIUM MULTI COLOUR



超耐候形特殊シリコン樹脂多彩模様塗料

エスケーププレミアム マルチカラー



意匠性に優れたプレミアムリフォーム

～サイディングを意匠性あふれるデザインに～

戸建住宅、中低層住宅では、工期縮減、コスト低減等の対策から、外壁の仕上げとしてのサイディングの需要が増えています。サイディングが増えてから、十年以上が経ち、そのサイディングの塗り替え時期がやってきました。そこで、単色での塗り替えとは異なった、よりデザイン性・意匠性に優れた多彩模様塗料での塗り替えを提案します。この多彩模様塗料である「エスケーププレミアムマルチカラー」は耐候性にも優れる塗料で、躯体の保護性能にも優れ、様々な外壁の塗り替えにも提案が可能です。

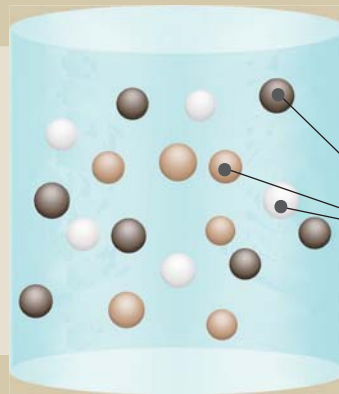


👉 ここがプレミアム①

多彩模様塗料ならではの意匠性

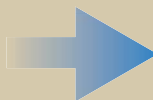
エスケーププレミアムマルチカラーは単色での塗り替えとは異なり、多彩模様塗料ならではの深みのある色彩感豊かな壁面を演出します。

多彩模様塗料の主材「エスケーププレミアムマルチカラー」は、多色の特殊着色ゲルにより新しい色彩を生み出します。



特殊着色ゲル

単色サイディングがきれいで
豪華なデザインサイディングに

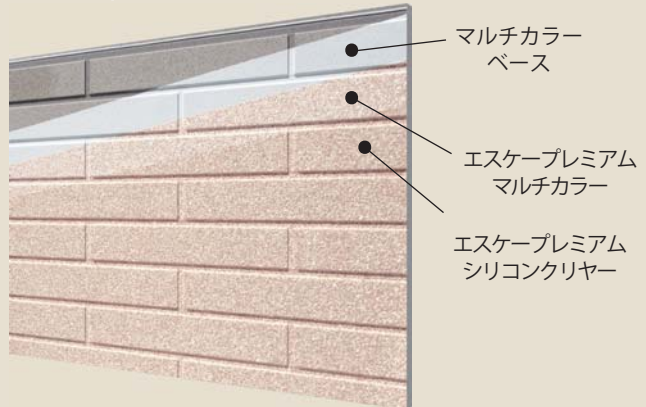


👉 ここがプレミアム②

超耐候性メカニズム 🔍

トリプルシリコンコート層による超耐候性

エスケーププレミアムマルチカラーは下塗材、主材、クリアトップコート各々が耐候性の高いシリコン樹脂系の結合材からなり、この3つのシリコンコーティング層の重なる相乗効果により、卓越した耐候性を発揮し、長期に亘り、躯体表面を保護します。

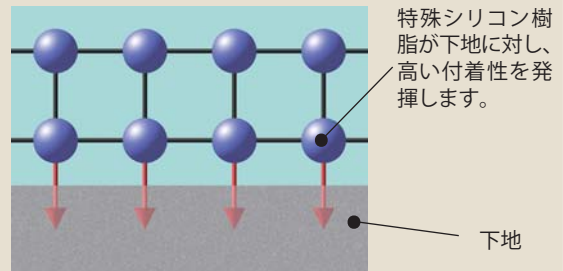


トリプルシリコンコート層
(3つのシリコン樹脂コーティング層)の各々の効果

■下塗材

「マルチカラーベース」は特殊シリコン樹脂を結合材とし、耐候性に優れるとともに、下地に対する付着性にも優れ、耐久性の向上に貢献します。

マルチカラーベース



■主材

特殊シリコン樹脂系多彩模様塗料「エスケーププレミアムマルチカラー」は優れた耐候性を発揮するとともに、上質な意匠を提供します。

エスケーププレミアムシリコンクリヤーのメカニズム 🔍

無機ハイブリッドシリコン樹脂の高耐候性

トリプル効果

光安定効果

光酸化による塗膜劣化を抑制
(ラジカル捕捉)

紫外線吸収効果

紫外線をカットし、主材層の保護効果を高めます。

■トップコート

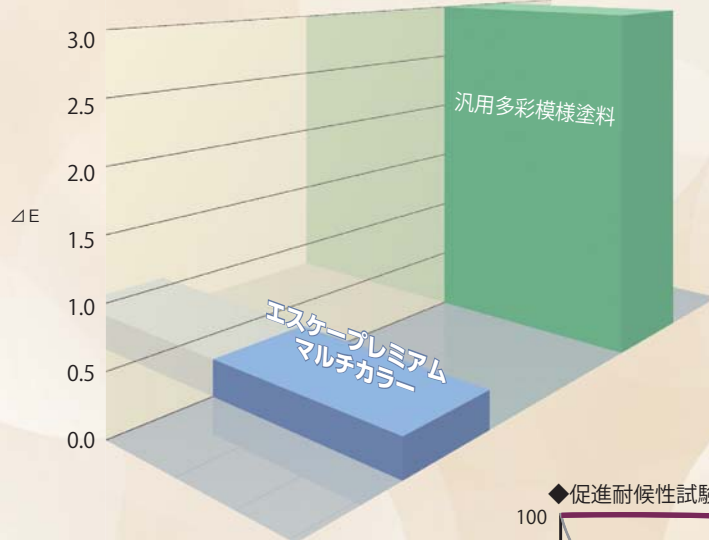
「エスケーププレミアムシリコンクリヤー」は耐候性に優れた無機ハイブリッドシリコン樹脂クリヤーで、さらに光安定、紫外線吸収の効果により優れた耐候性を発揮します。

◆特長

1 耐候性 / 耐久性

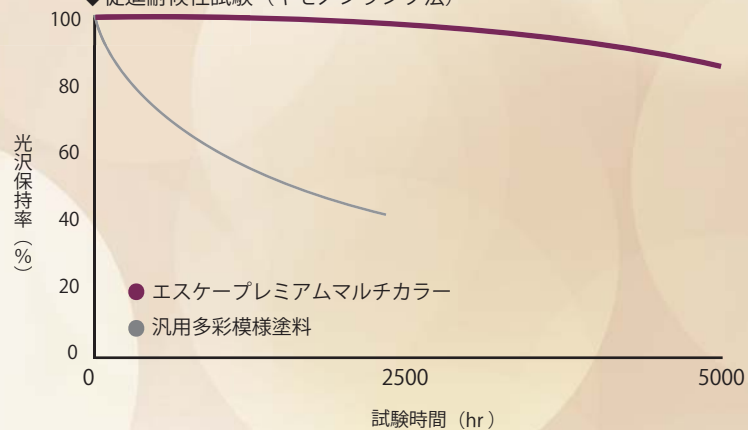
意匠性かつ耐候性に優れる多彩模様層とトップコートはどちらも特殊シリコン樹脂を主成分とし、光安定の効果も有しているため非常に耐候性に優れる仕上げとなります。

促進耐候性 (キセノンランプ法)



促進耐候性試験機 (キセノンウェザーメーター) に2,500時間照射前後の塗膜の色差を測定。
ΔE値が小さいほど塗膜の変退色が少ないことを意味する。

◆促進耐候性試験 (キセノンランプ法)



2 低汚染性

緻密な水性シリコン樹脂の架橋塗膜は汚れを定着しにくくします。

3 防かび・防藻性

特殊設計により、かびや藻等の微生物汚染に対して強い抵抗性を示し、長期に亘り衛生的な環境を維持します。

4 作業性

吹付だけでなく、ローラー作業性にも優れ、塗り替え時の塗料の飛散抑制にもつながります。

5 環境対応

下塗り・主材・上塗りとも水性塗料であり、完全水性仕様のため、臭気が少なく作業環境の改善に役立ちます。また、F☆☆☆☆の安全設計です。

6 躯体負担の低減

磁器タイルや石材調仕上塗材と比較して所要量が少ないため既存塗膜や躯体への荷重負担の低減になります。
また、同仕上塗材と比較して厚みも小さくなるため、既存テクスチャーを活かした仕上げが可能です。

標準色



PMC-001



PMC-002



PMC-003



PMC-004



PMC-005



PMC-006



PMC-007



PMC-008



PMC-009



PMC-010



PMC-011



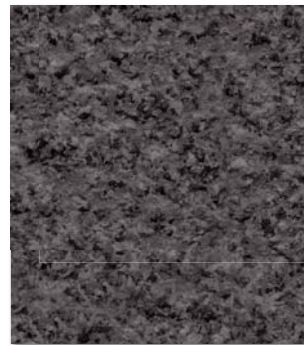
PMC-012



PMC-013



PMC-014



PMC-015



PMC-016

- 写真は印刷のため、実物と異なる場合があります。ご注文の際は必ず塗板で色をご確認ください。
- 色目により常備在庫されていないものがあります。納期など詳細については、最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- エスケープレミアムマルチカラーは標準色のみの設定となっています。ご了承ください。
- エスケープレミアムマルチカラーは、塗装方法によってパターンや色目が大幅に異なる場合があります。試し塗装を行い、確認した後、本施工に入ってください。
- 景観法や条例に基づき「景観色彩ガイドライン」が制定されている地域では、使用できる建築外装の色彩が制限されます。このため地域によっては使用できない色彩も本パンフレットに含まれている場合があります。また「景観色彩ガイドライン」は地域によって異なりますので、詳しくは建設地域の行政へお問い合わせの上、基準内の色彩をお使いください。

◆製品荷姿

水性ミラクシーラーエコ（クリアー・ホワイト）	15kg 石油缶（標準塗坪 115～150 m ² ）
マルチカラーベース	16kg 石油缶（標準塗坪 32～80 m ² ） 4kg 缶（標準塗坪 8～20 m ² ）
エスケープレミアムマルチカラー	16kg 石油缶（標準塗坪 16～22 m ² ） 4kg 缶（標準塗坪 4～5 m ² ）
エスケープレミアムシリコンクリヤー（3分艶・艶有り）	15kg 石油缶（標準塗坪 60～75 m ² ） 4kg 缶（標準塗坪 16～20 m ² ）

※上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

危険情報と安全対策

- ・製品の取り扱い、それぞれの安全データシート（SDS）に従ってください。
- ・ご使用の際は、安全管理に注意して作業を行ってください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。



◆用途

戸建て住宅・マンション等の一般外壁

◆適用下地

窯業系サイディング、セメントモルタル、ALCパネル、コンクリート、各種旧塗膜（活膜）等

◆標準施工仕様

新築（下地：モルタル、コンクリートなど）

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
素地調整 ^{※1}	●下地はよく乾燥させ、含水率 10%以下、pH10 以下としてください。 ●付着物は完全に除去し、傷、不陸、目違いなどは補修調整してください。							—	
1	下塗り1	水性ミラクシーラーエコ (クリアー・ホワイト)	既調合	0.10～0.13	1	—	2以上	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
2	下塗り2	マルチカラーベース	100	0.20～0.30	1～2	2以上	3以上	—	SPローラー ウールローラー、刷毛 SKKスーパーガン(万能ガン) 口径：4～6mm(リジッチップ) 圧力：490～686kPa (5～7kgf/cm ²)
		清 水	0～15	—					
3	主材塗り	エスケープレミアムマルチカラー	既調合	0.7～0.8	2	5以上	16以上	—	PMCローラー(専用ローラー)、刷毛 SKKスーパーガン(万能ガン) 口径：5mm(タイルチップ) 圧力：294～490kPa (3～5kgf/cm ²)
4	上塗り	エスケープレミアムシリコンクリヤー3分艶	100	0.20～0.25	2	2以上	—	24以上	無泡ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：800～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
		清 水	0～10	—					

※1. ALC面、多孔質下地、粗面、その他下地に問題がある場合には、カケンフィラー（粉体 20kg 袋、混和液 10kg 石油缶）、ミラクファンD KC-1000（粉体 20kg 袋、混和液 5kg ポリ容器）などにて下地調整を行ってください。なお、改装工事にはミラクファンD各種をご使用ください。

※2. 水性ミラクシーラーエコは、他の水性塗料が混ざるとゲル化することがあります。他の材料との混合や、刷毛、ローラー、エアレスなどの塗装器具の共用は避けると共に、同じ洗いで塗装器具の洗浄は行わないでください。

※3. 水性ミラクシーラーエコは、希釈しますと付着力低下や性能低下などの原因となりますので希釈は絶対にしないでください。

改修（下地：窯業系サイディング）

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
下地調整	●ひび割れ補修、脆弱部の除去、パターン復旧を行ってください。 ●高圧洗浄（5～15MPa）にて旧塗膜に付着している塵、ほこり、汚れなどを除去してください。 ●劣化した目地材は除去した後、シーリング材による打ち替えを行ってください。 シーリング材は規定時間養生させ、十分に硬化、乾燥させてください。							—	
1	下塗り	マルチカラーベース	100	0.20～0.30	1～2	2以上	3以上	—	SPローラー ウールローラー、刷毛 SKKスーパーガン(万能ガン) 口径：4～6mm(リジッチップ) 圧力：490～686kPa (5～7kgf/cm ²)
		清 水	0～15	—					
2	主材塗り	エスケープレミアムマルチカラー	既調合	0.7～0.8	2	5以上	16以上	—	PMCローラー(専用ローラー)、刷毛 SKKスーパーガン(万能ガン) 口径：5mm(タイルチップ) 圧力：294～490kPa (3～5kgf/cm ²)
3	上塗り	エスケープレミアムシリコンクリヤー3分艶	100	0.20～0.25	2	2以上	—	24以上	無泡ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：800～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
		清 水	0～10	—					

改修（下地：モルタル、コンクリート 既存塗膜：吹付タイル、リシン など）

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/㎡)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
下地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●旧塗膜に脆弱層のある場合は、サンダー及び皮スキ、ケレン棒などを用いて除去し、ミラクファンド KC-1000 などで段差修正後、パターンの復元を行ってください。なおセメント系下地調整塗材（ミラクファンド KC-1000、ミラクファンド KC-2000、ミラクファンド KC-3000 など）を用いる場合は、下地調整後、水性ミラクシーラーエコなどの下塗材を塗付してください。 ●高圧洗浄（5～15MPa）にて旧塗膜に付着している塵、ほこり、汚れなどを除去してください。 ●劣化した目地材は除去した後、シーリング材による打ち替えを行ってください。シーリング材は規定時間養生させ、十分に硬化、乾燥させてください。 							—	
1	下塗り	マルチカラーベース	100	0.30～0.50	1～2	2以上	3以上	—	SP ローラー ウールローラー、刷毛 SKK スーパーガン（万能ガン） 口径：4～6mm（リシンチップ） 圧力：490～686kPa （5～7kgf/cm ² ）
		清 水	0～15	—					
2	主材塗り	エスケーププレミアムマルチカラー	既調合	0.8～1.0	2	5以上	16以上	—	PMC ローラー、刷毛 SKK スーパーガン（万能ガン） 口径：5mm（タイルチップ） 圧力：294～490kPa （3～5kgf/cm ² ）
3	上塗り	エスケーププレミアムシリコンクリヤー3分艶	100	0.20～0.25	2	2以上	—	24以上	無泡ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：800～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
		清 水	0～10	—					

◆施工上の注意点

- 下地の種類により所要量が異なります。凹凸が少なく吸い込みが少ない下地の塗り替えの場合は所要量が少なく、凹凸が大きく吸い込みが多い下地の塗り替えの場合は所要量が多くなります。
- 光触媒や親水性タイプの表面コーティングあるいは無機系コーティング材が塗装されているサイディング板には適用できません。その場合は下塗り塗装前に★エスケープハイブリッドシーラー EPO（15kgセット）をご使用ください。
- 下地が深彫りサイディングの場合は、原則として下塗材、主材、上塗材を吹付けにより塗装してください。特に凹部に塗装する場合は、塗り過ぎや塗り残しがないよう、注意してください。
- 下塗りでは、下地を完全に隠べいさせてください。隠べい不足は仕上りむら、色むらの原因となりますので、入念に行ってください。
- エスケーププレミアムマルチカラーは、開缶前に容器をゆさぶり、均一にしてください。開缶後は塗料が均一になるまで、へら木状のもので、ゆるやかに混合してください。電動ミキサーのような高速回転の攪拌機を使用すると、模様状の粒子が破壊されますので、使わないでください。
- エスケーププレミアムマルチカラーは塗装する前に、予め試験塗装を行い、必ず色目、パターンなどを確認してから本施工に入ってください。
- エスケーププレミアムマルチカラーを一度に塗装すると、たれや色むらを生じる危険性がありますので、必ず2回に分けて塗装してください。
- 上塗りにはこの他、エスケーププレミアムシリコンクリヤー（艶有り）もご使用いただけます。
- マルチカラーベースの清水での希釈率は、万能ガン塗り時で「0～3」、SPローラー塗り時で「0～5」、刷毛・ウールローラー塗り時で「5～15」となります。
- エスケーププレミアムシリコンクリヤー3分艶の清水での希釈率は、スプレー塗り時で「5～10」、刷毛・ローラー塗り時で「0～10」となります。
- 希釈率は、試験塗りなどにより決定し、それ以降は同一の希釈率にて使用してください。なお、希釈率は色目及び施工時の気温により変化しますのでご了承ください。
- 施工部位により、低汚染性が十分に発揮されないケースがあります。特に、傾斜壁の下端部、笠木などの水切りのない部位、窓廻りで水切りが不十分な場合、汚れが溜まりやすい目地の下部、雨がかからない部位などは、注意が必要です。
- 施工当日に降雨、降雪、結露が予想される場合は、施工を中止してください。また、気象の急変などにより、施工中、施工後に降雨が生じた場合は、シート養生などを行い、塗装面に直接雨がかからないようにしてください。
- 上塗材はむらなく均一に塗付してください。低汚染機能を発揮するためには、塗付量の確保が重要な事項です。特に凹部に塗り残しができないよう、注意してください。
- 上塗材は所定の乾燥時間（最終養生時間）を厳守してください。施工後、塗膜が乾燥するまでの時間内に降雨などにより、塗膜表面が長時間、水分がかかった状態になりますと、所定の低汚染機能が発揮されない場合があります。低汚染機能は乾燥後の塗膜で発揮されるため、乾燥過程で降雨などが予想される場合は、シート養生を行うなどして、塗膜表面に雨が当たらないよう、所定の乾燥時間を厳守してください。
- 鉄さび・シーリング材などが原因の汚染物質に対しては、低汚染機能が十分に発揮されません。各シーリング材は可塑性を含まないノンブリードシーリングをご使用ください。
- 既存塗膜の剥離箇所は、既存のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- 防かび、防藻性は繁殖の抑制の効果を示すものです。施工部位の構造や形状、環境条件などにより、防かび・防藻性が十分に発揮されない場合があります。
- かびや藻が付着している場合は、「SKK カビ除去剤#5（塩素系）」にて拭き取るなど、適切な下地処理をしてから塗装してください。
- 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- 塗り重ね時間は環境（温度、湿度、換気、風通しやすさ）や膜厚によって変わります。
- 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- ロットが異なる材料は、色目が若干異なる場合がありますので、同一面での複数ロットの使用を避けてください。
- 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定してください。
- 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りとは仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じることがあります。
- シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により、塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは最寄りの各営業所までお問い合わせください。
- 間隙が広いなど、大きな動きが予想されるシーリング打設部への塗装は、塗膜がひび割れる可能性がありますので、なるべく避けてください。
- 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異状を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行ってください。
- 塗膜の膨れ、剥がれ、白化の発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
- 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみの発生などにつながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- 著しく結露を生じるような場所では、しみが発生することがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装を行う場合は、強制換気の上、溶剤系塗料での塗装を推奨いたします。
- 結露等によりしみが発生した場合は、乾燥後に水拭きなどで除去してください。
- 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温 5℃以下、湿度 85%以上の施工は原則的に避けてください。気温 5℃以下で施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、雰囲気温度、被塗面温度を 5℃以上にしてください。
- 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。



エスケー化研株式会社

本社 大阪府茨木市中穂積3-5-25 ☎072-621-7733

東京支社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601

国際事業本部 ☎072-621-7727

札幌支店 ☎011-784-4000 千葉支店 ☎043-304-0411 名古屋支店 ☎052-561-7712 神戸支店 ☎078-671-0451 福岡支店 ☎092-629-3427

仙台支店 ☎022-259-2431 埼玉支店 ☎048-686-2391 京都支店 ☎075-646-3967 広島支店 ☎082-943-5043

東京支店 ☎03-3204-6601 横浜支店 ☎045-820-2400 大阪支店 ☎072-621-7721 高松支店 ☎087-865-5411

旭川営業所 ☎0166-51-8094 水戸営業所 ☎029-251-6515 横浜営業所 ☎045-820-2400 三重営業所 ☎059-254-3777 松山出張所 ☎089-968-7240

仙台営業所 ☎022-259-2431 宇都宮営業所 ☎028-657-5555 横浜北営業所 ☎045-820-5525 大阪営業所 ☎072-621-7722 北九州営業所 ☎093-621-8505

仙台住宅開発営業所 ☎022-388-8518 野宮第一工区 ☎03-3204-6601 厚木営業所 ☎046-294-3666 大塚住宅開発営業所 ☎072-621-7747 福岡営業所 ☎092-622-5561

青森営業所 ☎017-762-3855 野宮第二工区 ☎03-3204-6602 静岡営業所 ☎054-284-1877 南大阪営業所 ☎072-253-1910 福岡住宅開発営業所 ☎092-622-5562

盛岡営業所 ☎019-664-8380 千葉営業所 ☎043-304-0411 浜松営業所 ☎053-462-7021 神戸住宅開発営業所 ☎078-671-0451 大分営業所 ☎097-555-9081

郡山営業所 ☎024-982-7673 千葉住宅開発営業所 ☎043-304-0413 三河営業所 ☎0564-28-1614 姫路出張所 ☎079-281-5311 長崎営業所 ☎095-897-0871

新潟営業所 ☎025-285-6551 埼玉営業所 ☎048-686-2391 北陸営業所 ☎076-266-1041 岡山営業所 ☎086-242-5520 熊本営業所 ☎096-344-5650

群馬営業所 ☎027-280-5350 埼玉住宅開発営業所 ☎048-686-1586 名古屋営業所 ☎052-561-7712 広島営業所 ☎082-943-5043 鹿児島営業所 ☎099-284-5321

長野営業所 ☎026-239-6210 城東営業所 ☎03-3677-7770 石見住宅開発営業所 ☎082-589-8783 岡山住宅開発営業所 ☎082-943-5053 宮崎出張所 ☎0985-61-7779

松本営業所 ☎0263-24-2677 三多摩営業所 ☎042-564-5806 岐阜営業所 ☎058-273-1981 山口営業所 ☎083-924-7575 沖縄営業所 ☎098-862-5041

大利根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

特記仕様がある場合は、これを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>



特約販売店